報 道 資 料

函　企　交　施
令和８年(2026年)11月９日

報道機関各位

企業局交通部施設課長

「ササラ電車」試運転の実施に係る報道について（依頼）

平素より本市交通事業に対しましてご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて，企業局交通部では，冬の風物詩である「ササラ電車」の試運転を実施いたしますので，取材方よろしくお願い申し上げます。

記

１　試運転日時　　令和８年１１月１８日（水）
午前１０時００分～説明開始
午前１０時２０分～駒場車庫を出庫

２　説明場所　　函館市駒場町１５番１号
函館市企業局交通部駒場車庫構内

３　試運転経路　　駒場車庫前停留場から五稜郭公園前停留場を往復

４　その他
(1) 当日は，車両担当が説明いたしますので，取材の際は，管理庁舎１階へお越しください。
(2) 当日は，２両の「ササラ電車」が試運転を行います。
構内の撮影につきましては電車の外観のみとさせていただきます。
なお，危険防止のため，試運転時における車内への乗り込みはご遠慮願います。

〒042-0935
函館市駒場町15番1号
函館市企業局交通部施設課　車両担当
電　話：0138-52-1412
ＦＡＸ：0138-32-1735

説明資料「ササラ電車」（除雪車）について

・「ササラ電車」とは

除雪作業用電車のことで，正式には木造四輪ブルーム式電動除雪車といい，車両の前部に取り付けた「ササラ」と呼ばれる竹製のブルーム（ほうき）を回転させ，軌道上を除雪します。

当局のササラ電車は，もともと東京市電気局（現在の東京都交通局）で使用されていた電動客車で，明治３０年代に製造，１９１７年（大正６年）に東京市電気局浜松工場で車体更新され「ヨヘロ形」として活躍しており，１９３４年（昭和９）年の函館大火で焼失した車両を補うため，東京市電気局より中古電車として購入したものです。

その後，１９３７年（昭和１２年）に函館水電でササラ電車に改造され，現在は３号車と４号車の２両が今日まで冬期間の除雪作業を担っております。

なお，ササラ電車は，当局と札幌市電でのみ走行しております。

【主要諸元】

全長８，７００mm（８．７m）
全幅２，３４４mm（２．３４４m）
全高３，９６０mm（３．９６m）
自重１０．３９トン
台車型式　米国ﾌﾞﾘﾙ21E-1
電動形式　鳥羽MT-60

【ササラについて】

1両に前後合わせて900束のササラが使われており，1束のササラは約200本の細かく割った竹からできています。

プラスチックブラシに比べ折れにくいため，札幌市電でも使用しております。

【参　考】

★令和４年度　　令和４年１２月１４日～令和５年２月２日まで出動
２両の除雪車で，のべ１７日の出動　　総走行距離　約６０３ｋｍ

★令和５年度　　令和５年１２月１７日～令和６年２月１５日まで出動
２両の除雪車で，のべ　４日の出動　　総走行距離　約　７４ｋｍ

★令和６年度　　令和６年１２月１５日～令和７年２月６日まで出動
２両の除雪車で，のべ　５日の出動　　総走行距離　約１００ｋｍ

★令和７年度　　令和７年１２月４日～令和８年１月２０日まで出動
２両の除雪車で，のべ　４日の出動　　総走行距離　約　８８ｋｍ